

問1 3世紀前半の倭（日本）において、邪馬台国の女王である卑弥呼が中国の魏に使いを送った背景と、その結果として得られたものについて説明した文として最も適切なものはどれですか。（2015年 岐阜公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 中国の魏の皇帝から「親魏倭王」の称号や多数の銅鏡などを授かることで、自らの権威を国内に示し、統治を安定させようとした。 | 2. 中国の唐から律令制度を導入するために遣唐使を派遣し、天皇を中心とした中央集権国家の仕組みを整えようとした。 | 3. 後漢の皇帝から金印を授かることで、九州北部を中心とした小国の連合を強固なものとし、大陸との交易を独占しようとした。 | 4. 仏教などの新しい文化や技術を取り入れるため、百済を通じて大陸との国交を樹立し、高度な官僚組織を構築しようとした。 |
|--|--|--|---|

問2 弥生時代から古墳時代にかけて、収穫道具が「石包丁」から「鉄鎌」へと変化したことに伴い、収穫の方法はどのように変化したか。（2016年 奈良公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--------------------------------------|---|---------------------------------------|
| 1. 実った穂先だけを摘み取る方法から、株の根元から刈り取る方法へと変化した | 2. 地中の根を掘り起こす方法から、穂を叩いて実を落とす方法へと変化した | 3. 手作業で一粒ずつ拾う方法から、土器を使って一度に回収する方法へと変化した | 4. 石の表面で殻を削る方法から、金属の刃で穂を細かく刻む方法へと変化した |
|--|--------------------------------------|---|---------------------------------------|

問3 弥生時代の遺跡から出土する銅剣や銅鐸（どうたく）などの青銅器について、日本における当時の主な使用目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2021年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 1. 木を切り倒したり土を掘り起こしたりするための農具として使われた | 2. 戦場において敵を攻撃したり身を守ったりする実戦用の武器として使われた | 3. 集落の祭祀（さいし）や儀式において用いられる祭りの道具として使われた | 4. 大陸との交易において支払いに用いられる、価値の基準となる貨幣として使われた |
|------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|--|

問4 稲作の技術が広まったことで、土地や水をめぐる争いが起き、周辺のムラを従えて「クニ」をつくる者が現れた弥生時代の社会において、青銅器はどのような役割を担ったと考えられますか。（2019年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---------------------------------------|
| 1. 王や指導者がその権威を示すため、あるいは祭祀を行うための象徴として用いられた | 2. 大規模な水田開発を行う際、土を掘り起こすための主要な農具として普及した | 3. 呪術的な力を持つと信じられ、女性の姿をかたどった土偶とともに魔除けとして埋められた | 4. 大陸との交易において、日本の特産品として輸出される主要な品目となった |
|---|--|--|---------------------------------------|

問5 西暦57年から16世紀末までの歴史的な出来事をまとめた年表において、3世紀の項目に「倭の女王が魏に使いを送る」という記述があります。この時、女王卑弥呼が中国の王朝と外交関係を結んだ主な背景や目的として最も適切なものはどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 中国の皇帝から王としての地位を認められることで、国内の統治や周辺諸国との関係を有利に進めるため | 2. 鉄資源を独占するために、朝鮮半島南部の任那（加羅）に日本府を設置する許可を得るため | 3. 仏教を正式な国教として導入するために、大陸から僧侶を招き、寺院建設の支援を受けるため | 4. 中国で確立されていた律令制度を学び、天皇を中心とした中央集権国家をいち早く形成するため |
|--|--|---|--|

問6 佐賀県に位置する吉野ヶ里遺跡は、周囲を深い堀や土塁で囲んだ大規模な環濠集落である。このような集落が造られた当時の社会背景を説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2023年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 稲作によって収穫物の蓄えや土地・水をめぐる争いが集落間で発生したため、外敵から守る必要があった。 | 2. 氷河期が終わり海面の上昇が激しくなったため、集落が水没しないよう高い防波堤を築く必要があった。 | 3. ナウマン象などの大型の獲物を効率よく捕獲するための罠として、村の周囲に深い溝を掘る必要があった。 | 4. 大陸から仏教が伝来し、その寺院を保護するために宗教的な儀礼として堀を巡らせる必要があった。 |
|---|--|---|--|

問7 島根県の荒神谷遺跡や加茂岩倉遺跡では、大量の銅剣や銅鐸が一箇所に埋められた状態で発見されている。これらの金属器が、当時の社会において果たしていた役割について説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2022年 島根公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------|------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 五穀豊穡などを祈るための祭礼用の道具として用いられた | 2. 大規模な森林を切り開くための伐採具として用いられた | 3. 他の集落との戦争において、殺傷能力の高い武器として実戦で用いられた | 4. 米などの収穫量を正確に計測するための度量衡として用いられた |
|-------------------------------|------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|

問8 3世紀の中国の歴史書『魏志』倭人伝において、女王卑弥呼が統治していたとされる、当時の日本列島の呼称として適切なものはどれですか。（2017年 長崎県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|---------|-------|--------|
| 1. 倭国 | 2. 邪馬台国 | 3. 日本 | 4. 高天原 |
|-------|---------|-------|--------|